

「コロナ禍における社会的孤立・孤独対策」 特別区における ヤングケアラー支援

ヤングケアラーの問題は、家庭内のデリケートな問題であること、本人や家族にその自覚がない、といった理由から可視化しにくい構造となっています。

この研修では、ヤングケアラーについての基礎的知識や特別区がどのような支援を行っていけばよいのか、その方向性と具体的施策について、お話しいただきます。

＼ヤングケアラーとは？／

法令上の定義はございませんが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子ども・若者のことをいいます。(厚生労働省HPより)

1/25(火)

15:00 - 17:00

コンフォート新宿



講師 田中 悠美子

立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科助教

／一般社団法人日本ケアラー連盟理事

／日本認知症ケア学会・日本社会福祉学会・日本介護福祉学会等所属

／「若年認知症ねりまの会 MARINE」の代表

文京学院大学人間学部人間福祉学科助手などを経て、2018年より現職。

社会福祉士、介護福祉士、社会福祉学博士。令和3年3月に政府が立ち上げた「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療教育の連携プロジェクトチーム」の第1回会合において、有識者としてヒアリングを受け、「ヤングケアラーの施策・政策提言」というテーマで事例を交えながらヤングケアラー支援の理念・方向性、具体的な施策等について報告を行っている。

また、練馬区において、地域活動団体「若年認知症ねりまの会 MARINE」や子ども世代の活動「まりねっこ」を立ち上げ、地域支援活動にも積極的に関わっている。

日時 2022年 1月 25日 (火) 15:00 - 17:00

会場 コンフォート新宿 Room A + B

(新宿区新宿4丁目3-25 TOKYU REIT 新宿ビル 7階)

※受講者数により、会場が変更となる場合があります。

対象 管理職及び係長級(定員105名) ※受講を希望する主任も可

申込 各区・事務組合の研修担当まで

※研修生には、講義の参考にするため、ヤングケアラーに関する事前アンケートのご提出をお願いします。

問合せ 特別区職員研修所 管理課企画研修係(5298-3916)